

家庭数配付

令和6年2月26日

三日市小学校保護者の皆様へ

河内長野市立三日市小学校
校長 北野良和

令和5年度学校教育自己診断アンケートの結果について

アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度の「学校教育自己診断」について、保護者のみなさまとお子さま（5・6年）のアンケート結果を集計しました。

（紙面の都合上、本校の特色がわかる一部のアンケート結果を掲載しております。すべてのアンケート結果をご覧になりたい方はtetoruにて配信しておりますので、そちらをご覧ください。）

今回のアンケート結果を全教職員で共有し、一人ひとりのニーズにできる限り応えていけるよう、また教育活動をより一層充実できるように努力させていただきます。

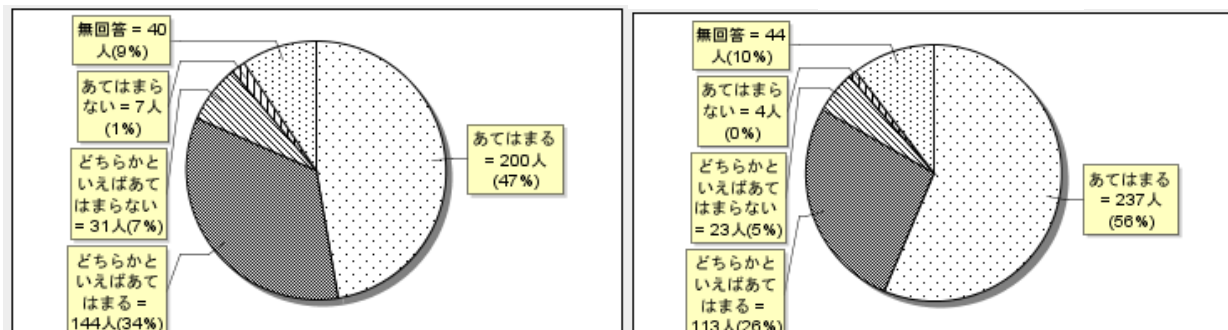
今後も引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【全般】

「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」や「子どもは、自分の学級が楽しいと言っている」について、今年度も多くの保護者の方に、子どもたちより肯定的意見をいただいております。しかしながら否定的意見も約10%あります。子どもたちの変化を見逃さず、学校へ来ることが楽しくなるよう努力していきます。

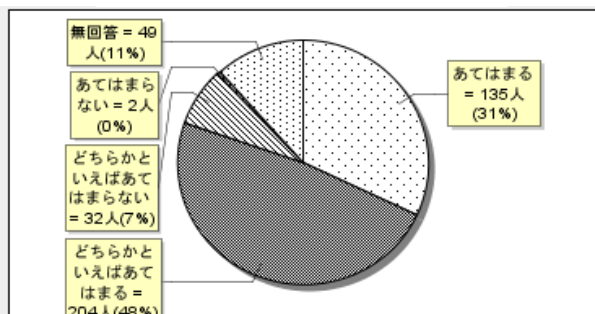
学校へ行くのを楽しみにしている

自分の学級が楽しい



「学校は教育方針をわかりやすく伝えている」では、否定的意見が多数ありました。今後も、学校通信やHPの活用を通じ、情報発信し、みなさまに信頼される学校になれるよう努めてまいります。

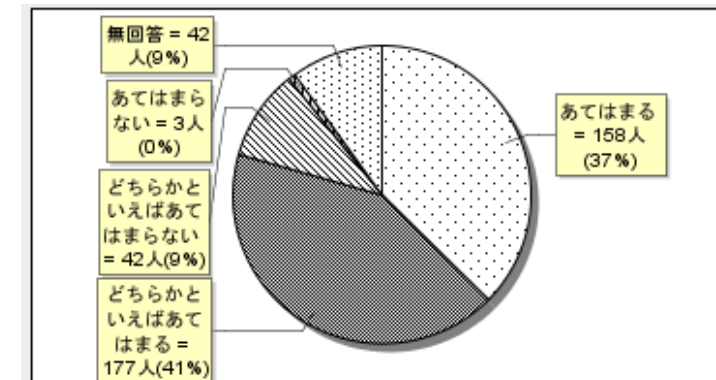
教育方針をわかりやすく伝えている



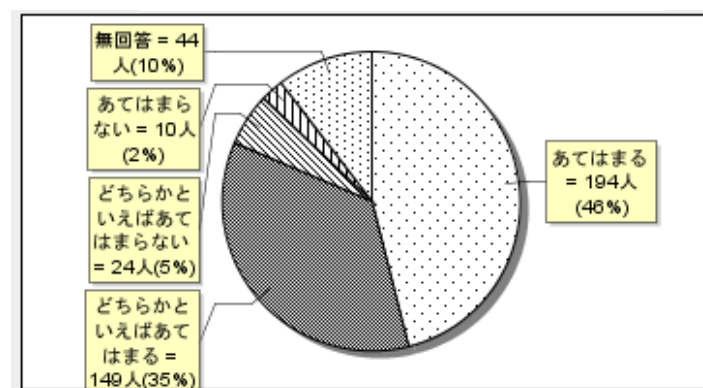
【学習面】

保護者質問の「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」において、昨年度と同じく、多数の肯定的意見をいただいております。（お子さまのアンケートも同じく多数が肯定的意見でした。）しかし、約10%は否定的意見である事実を受け止め、お子さまが、よりわかりやすく楽しい授業ができるよう授業改善に努めてまいります。

授業が楽しくわかりやすい



授業などで学習用端末を活用している



「子どもは授業などで学習用端末を活用している」は多数の肯定的意見をいただいております。今後も引き続き、学習用端末の活用を努めてまいります。また、端末持ち帰りについても積極的に実施を行い、家庭での端末利用の機会を多く設けていきたいと考えております。

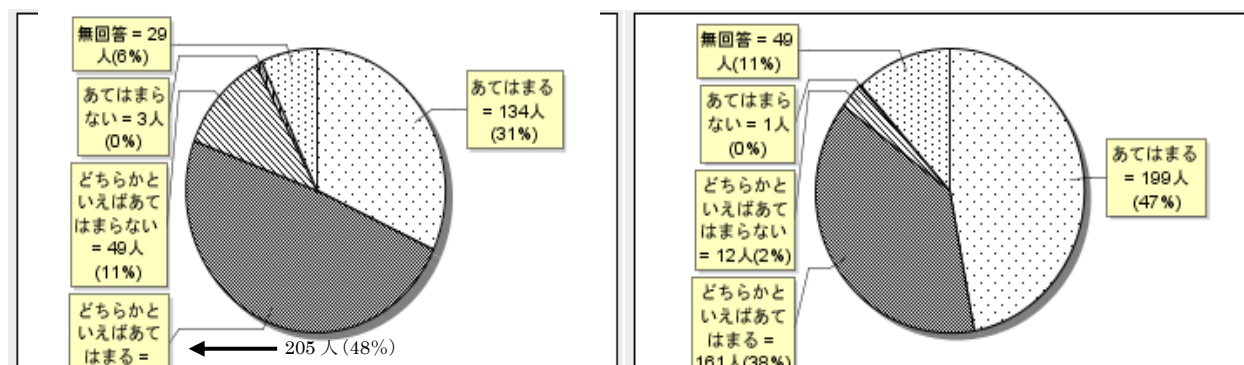
【生活面】

「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」について、約10%否定的意見でありました。この結果を受け、いじめや暴力をゆるさない指導や、道徳教育等を充実させることにより一層努力し、いじめ、暴力の根絶を目指します。

また、「子どもが自分を大切に、他人への思いやりを学ぶ機会がある」で肯定的意見が多数あったことを受け、自己肯定感（ありのままの自分を肯定すること）が高いお子さまが多いと考察できます。自分を大切にすることで、他人への思いやりにも繋がります。引き続き、自己肯定感を高めることに努力して参ります。

いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる

子どもが自分を大切に、他人への思いやりを学ぶ機会がある



【自由記述欄より】

新型コロナウイルス関連のご意見が多くありました。教育現場では4月以降、感染症対策が大きく緩和されることとなります。頂いたご意見と同じく、一日も早くコロナ禍前に戻ってほしいことや、この3年間のマスク生活での弊害等、緩和されたからといって、すぐにコロナ禍前の状態に戻ることでおこされるお子さんはそう多くないと思います。急ぐことなく、子どもたちのペースに合わせてながらコロナ禍前の状態に戻していければと思っています。

「ミマモルメ」から、学校の様子等リアルタイムの画像配信がなくなった。」と「ミマモルメ」の利用状況へのご意見がありました。「ミマモルメ」は緊急連絡用の配信システムです。「ミマモルメ」を利用して、学校の様子をリアルタイムでお伝えしたことや画像等の配信はありません。「ミマモルメ」に関しては、今後も緊急連絡用の配信システムとして利用します。

他にも運動会の持ち方や給食提供回数等のご意見をいただきました。学校だけで判断改善できるものではない意見もありました。各関係機関と連携を深め相談調整をおこない、できる限り改善していきます。

すべてを記載することはできませんが、様々なご意見の中に厳しいご意見や学校の取組みについて励ましていただける内容もありました。児童・保護者のみなさんが安心できる学校を、信頼される学校をめざし、一人ひとりのニーズに応えていけるよう努力して参ります。

また、学校行事や学級での取り組みについて、今後、制限が緩和されます。子どもたちの成長につながる活動を積極的に取り入れていければと考えています。